豊島区制施行
90周年
実行委員会
企画事業

としま区制90周年

ジャパンデザインミュージアム構想

街中まるごと
池袋
デザインミュージアム

ジャパンデザインミュージアムをつくろう！あったらいいね、池袋。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

豊島区は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

2022年11月1日(火)ー6日(日)

デザインを通して知る池袋の歴史、ウォーカブルな街づくりの紹介をします！
あなたも街歩きマップ片手にデザイン探しの6日間を体験してみませんか？

主催：日本デザイン団体協議会［D-8］

(一社)日本空間デザイン協会 (公社)日本グラフィックデザイン協会 JAGDA (公社)日本インテリアデザイナー協会 JID
(公社)日本インダストリアルデザイン協会 JIDA (公社)日本ジュエリーデザイナー協会 JJDA
(公社)日本パッケージデザイン協会 JPDA (公社)日本サインデザイン協会 SDA http://www.d-eight.jp

共催：豊島区制施行90周年実行委員会／豊島区／(公財)としま未来文化財団／(株)ホクトデザインルーム
企画・運営：D-8 ジャパンデザインミュージアム設立研究委員会(JDM)　監修：暮沢剛巳(東京工科大学教授)
お問い合わせ：日本デザイン団体協議会幹事事務局 Mail：jidasec@jida.or.jp

「街中まるごと－デザインミュージアム－池袋」参加企業グループ：株式会社サンシャインシティ／西武池袋本店／自由学園明日館／株式会社リビエラ東京／トキワ荘マンガミュージアム／創形美術学校／株式会社丹青社／株式会社フジサワ・コーポレーション／株式会社セレスポ／株式会社比風屋／WACCA池袋

D-8「ジャパンデザインミュージアム構想」は、豊島区制施行90周年の2022年11月1日(火)から6日(日)まで、池袋を「デザインの街」にします。

暮らしの中のあらゆるモノは、すべて人のために人がデザインしているという人とデザインの関係を知って楽しむ、「パイロットミュージアム」を提供します。

デザインを通じてウォーカブルな街“池袋”を再発見してみよう！

それぞれのQRコードをかざしてみるとさらに詳しい情報がご覧になれます。

※街歩きマップは、Sunshine City SOLARIUM、豊島区役所等で配布しています。

全体構成

展示

コア Sunshine City SOLARIUM（サンシャインシティ ソラリウム）

〈常設展示〉
デザインの街・池袋アーカイブ / ウォーカブルな街・池袋
D-8日本デザイン団体協議会 紹介
ジャパンデザインミュージアム構想紹介

〈ミニ展示〉
インダストリアルデザイン

〈講演会〉
11月2日 14:30–15:45 廣村正彰氏
サインデザイントーク 11月2日16:00–17:00
廣村正彰氏 / 竹内 誠氏

〈パネルディスカッション〉
11月3日 15:30–18:00 D-8 代表者セッション

〈ワークショップ〉
11月5日11:00–/15:00– 6日10:00–/14:00–
ジュエリーデザイン
街中デザイン探訪

サテライト 自由学園明日館
〈ミニ展示〉
11月1日~6日
グラフィックデザイン
〈レクチャー〉

サテライト トキワ荘マンガミュージアム
〈ミニ展示〉
パッケージデザイン
空間デザイン
〈レクチャー〉
11月5日・6日
空間デザイン
〈ミニトーク〉
11月6日
パッケージデザイン

サテライト 西武池袋本店
〈ミニ展示〉
11月1日~6日
グラフィックデザイン
〈レクチャー〉

特別会場 リビエラ東京
〈講演会〉
11月3日
12:30–14:30
太刀川英輔氏
暮沢剛巳氏

サテライト 創形美術学校
〈ミニ展示〉
11月1日~6日
サインデザイン
〈レクチャー〉

イベント

各イベントのお申し込みはまもなく開始します

詳しくはこちらのサイトからご覧ください。
http://www.d-eight.jp/info.html

街中デザイン解説ツアー・街中デザイン探訪ワークショップ・セルフスタンプラリー 等

日本を代表するデザイナーが語る「人とデザイン・新たな街文化の創出」 講演者・パネリストのご紹介

11月1日 講演 コシノジュンコ / デザイナー

22年間パリコレクションに参加。NYのメトロポリタン美術館でのショーの他、各国でファッションショーを通して国際的な文化交流に力を入れる。オペラ「蝶々夫人」「魔笛」からブロードウェイミュージカル「太平洋序曲」（トニー賞ノミネート）DRUM TAOなどの舞台衣装、花火のデザイン等を手がける。2018年京都・パリ友情盟約締結 60周年記念パリ市庁舎にて「能とファッション」。2021年 GINZA SIX観世能楽堂にて能とファッションショー。2022年大分県立美術館コシノジュンコ「原点から現点」開催。大阪万博シニアアドバイザー、文化庁「日本博」企画委員、イタリア文化功労勲章・カヴァリエーレ章、モンブラン国際文化賞、キューバ共和国友好勲章、2017年には文化功労者顕彰。2021年フランス政府からレジオン・ドヌール勲章受章。

11月2日 講演 廣村正彰 / グラフィックデザイナー

愛知県生まれ。田中一光デザイン室を経て、1988年廣村デザイン事務所設立。多摩美術大学客員教授、名古屋造形大学客員教授。グラフィックデザインを中心に、美術館や商業、教育施設などのサインデザイン、CI、VI 計画を多く手がける。主な仕事に、横須賀美術館、9hナインアワーズ、すみだ水族館、東京ステーションギャラリー、鉄道博物館、アーティゾン美術館、ヨックモックミュージアム、石川県立図書館、そごう・西武、ロフトのアートディレクション、東京2020 スポーツピクトグラム開発に携わるなど。主な受賞に、毎日デザイン賞、KU/KAN賞、SDAサインデザイン大賞、グッドデザイン金賞受賞ほか多数。

11月3日 講演 暮沢剛巳 / 東京工科大学デザイン学部教授

青森県生まれ。専門は美術・デザイン評論・美術館研究。慶應義塾大学文学部卒業後、一橋大学大学院言語社会研究科博士課程中退。その後、武蔵野美術大学、女子美術大学、桑沢デザイン研究所、筑波大学、多摩美術大学、跡見学園女子大学、首都大学東京の非常勤講師を経て、2010 年、東京工科大学デザイン学部准教授に就任。2016年、東京工科大学デザイン学部教授に就任。著書に『世界のデザインミュージアム』『拡張するキュレーション』『オリンピックと万博』など。

11月1日 講演 佐藤 卓 / グラフィックデザイナー

1979年東京藝術大学デザイン科卒業、1981年 同大学院修了。株式会社電通を経て、1984年佐藤 卓デザイン事務所（現 株式会社TSDO）設立。「ニッカ ピュアモルト」の商品開発から始まり、「ロッテキシリトールガム」「明治おいしい牛乳」のパッケージデザイン、「PLEATS PLEASE ISSEY MIYAKE」のグラフィックデザイン、「金沢21世紀美術館」「国立科学博物館」のシンボルマークなどを手掛けるほか、商品や施設のブランディング、企業のCIを中心に活動。また、NHK Eテレ「にほんごであそぼ」アートディレクター、「デザインあ」総合指導、21_21 DESIGN SIGHT館長を務め、展覧会も多数企画・開催。著書に『塑する思考』（新潮社）、『マークの本』（紀伊國屋書店）など。

11月3日 講演 太刀川英輔 / NOSIGNER代表 JIDA理事長

未来の希望につながるプロジェクトしかしないデザインストラテジスト。プロダクト、グラフィック、建築などの高いデザインの表現力を活かし、SDGs、次世代エネルギー、地域活性などを扱う数々のプロジェクトで総合的なデザイン戦略を描く。これまでにグッドデザイン賞金賞、アジアデザイン賞大賞、ドイツデザイン賞金賞他、国内外を問わず100以上のデザイン賞を受賞。日本で最も歴史ある全国デザイン団体JIDAの理事長を歴代最年少で務める。生物進化から創造性の本質を学ぶ「進化思考」を提唱し、生物学者・経済学者らが選ぶ日本を代表する学術賞「山本七平賞」を受賞。本質的な創造性教育をつくりなおす活動を続ける。

11月3日 パネルディスカッション 洪 恒夫 / JDM設立研究委員会委員長

1960年横浜生まれ。1985年武蔵野美術大学卒業、（株）丹青社入社。以来ミュージアム、テーマパーク、博覧会、展覧会等幅広い分野の施設プランニング、デザイン、プロデュースを手がける。2002年より東京大学総合研究博物館教員を兼務し、ミュージアム・展示等の可能性の実践型研究を推進している。また、所属する日本空間デザイン協会（DSA）を始めとした日本のデザイン7団体で構成する日本デザイン団体協議会（通称D-8）で推進する「ジャパンデザインミュージアム設立研究委員会」の活動にも従事。（現委員長）

11月3日 パネルディスカッション JID：丹羽浩之 理事長 / DSA：鈴木恵千代 会長 / JAGDA：浅葉克己 理事 / JPDA：信藤洋二 副理事長 / JIDA：太刀川英輔 理事長 / SDA：竹内誠 会長 / JJDA：青木敦子 専務理事